

第11回 グリ下会議 会議要旨

1 日 時 令和8年7月30日（木） 14時00分～15時30分

2 場 所 大阪市中央区役所7階703・704会議室（Microsoft Teams Web 会議併用）

3 出席者 資料1出席者名簿参照

4 議 題

- (1) 第10回グリ下会議以降の取組状況
- (2) その他

5 議事要旨

- 事務局より非公開での開催、資料1の構成員の追加・欠席・代理出席・オブザーバー参加者の報告
- 大阪市中央区長松田座長より開会の挨拶
- (1) 第10回会議までの取組
 - ・ 中央区役所福祉課長から資料2について説明
- (2) 大阪市建設局・大阪府南警察署より近況について報告
 - ・ 大阪市建設局道路河川部河川課長より戎橋・大国橋下における若者の滞留状況について報告
 - ・ 大阪府南警察署生活安全課長代理より報告
引き続き、少年の補導保護活動を強化するとともに、街頭活動とあわせて各種犯罪の抑止対策を推進していく。
- (3) 大阪市中央区新規事業「ミナミ周辺の若者に対する支援事業」について
 - ・ 中央区役所福祉課長から資料3について説明
 - ・ 若者とスタッフが1対1で話しができるということで、相談・支援に繋がりやすい可能性があると感じている。

(4) 大阪市福祉局 取組報告

- ・ 大阪市福祉局生活福祉部生活困窮者支援担当課長から資料4について説明
- ・ 若者への支援相談窓口の認知向上と利用促進のため、シンセカイヒーロー（アイドルグループ）と連携した情報発信施策を開始。

(5) 大阪府警本部 活動報告

- ・ 大阪府警察本部生活安全部少年課少年育成室少年補導官から資料5について説明
- ・ 今後も大阪府、大阪市、中央区や地元商店街や企業、NPO 法人と引き続き連携を図り、「少年が犯罪被害に遭わない」「少年が犯罪行為に加担しない」という目線で、少年相談窓口の周知と非行防止を目的とした啓発活動を継続して取り組むので、引き続き密接な連携をお願いしたい。

(6) その他

- ・ 認定NPO法人D×Pより資料7活動内容について説明
- ・ 東京都より資料6について説明
「きみまも@歌舞伎町」の運営を通じて蓄積された総利用者2万人のデータを分析し、報告書として公表できるよう動いている。
若者のオーバードーズ問題に対応するため、国立精神・神経医療研究センターと連携を開始し、支援ニーズの把握やノウハウ開発を行っていく。

(7) その他質疑・意見交換

- ・ 警察官の常駐配置強化、安全対策強化を求める声。
- ・ 地域住民・企業との連携強化の重要性。
- ・ 薬物オーバードーズ防止啓発の必要性。
- ・ 職業体験などの取り組み紹介。

(8) 大阪市中央区長松田座長より閉会の挨拶

- ・ 各関係機関のご報告を受けて、現状について理解が深まった。
- ・ 活発な意見交換、情報提供に感謝する。
- ・ 若者を取り巻く環境は未だ多くの課題があり、厳しい状況であるが、引き続き連携強化し取り組んでいきたい。